

人材バンク“魅学”プログラム例 01 教育一般

登録者名（団体名） 前田 純二

プログラム名	化石燃料を学ぶ（地質学の視点から） ＜ Learning fossil fuel geologically ＞		
プログラムのねらい	近年関心の高まっている地球温暖化に関わりの深い「化石燃料」について、地質学の視点から分かりやすく解説する。		
講座名・テーマ 学習分野等	学 習 内 容 等 (具 体 的 に)	時間数 (分・時間)	備 考 (備品等)
1. 化石燃料とは？ (用途と消費量)	(What is fossil fuel?, Use and consumption amount) 1-A はじめに 1-B 石油・天然ガス・石炭 1-C 用途と消費量	20 分	パソコン (Power Point) Display 岩石試料
2. 化石燃料の起源 と探査・開発	(Origin of fossil fuel, Its development) 2-A 化石燃料の起源（概論） 2-B 石油と天然ガス 2-C 石炭	45 分	
3. 化石燃料の 埋蔵量と将来	(Ultimate reserves and Future) 3-A 石油の埋蔵量と算定法 3-B 天然ガスと埋蔵量と算定法 3-C トピックス（ピークオイル論・非在来型資源など） 3-D 石炭の埋蔵量と算定法 3-E 地球温暖化対策（C C S など）	20 分	
4. その他の トピックス	(Other topics) (要望に基づき、例えば 古気候と地球温暖化、 ジオパーク、など)	20 分	
※	講義内容の組合せ・時間数・回数等は要望により調整		